

様式第 1 - 1 (日本産業規格 A 列 4 番)

番 号
令和 7 年 月 日

国土交通大臣 殿

氏名又は名称 前橋市地域公共交通活性化協議会
住 所 前橋市大手町二丁目 12 番 1 号
代表者氏名 会長 吉 田 樹

地域公共交通計画認定申請書

地域公共交通計画のうち、地域公共交通確保維持事業に係る計画を別紙のとおり定めたので、関係書類を添えて申請します。

※本申請書に、記載すべき事項を全て記した地域公共交通計画を添付すること。

前橋市地域公共交通計画

地域公共交通確保維持事業（地域内フィーダー系統）に関する記載箇所一覧表

| |
|---|
| 1. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の地域の公共交通における位置づけ・役割 |
| 前橋市地域公共交通計画 147、148 ページ |
| 2. 前号を踏まえた地域公共交通確保維持事業の必要性 |
| 前橋市地域公共交通計画 147、148 ページ |
| 3. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統に係る事業及び実施主体の概要 |
| 前橋市地域公共交通計画 147、148、149 ページ |
| 4. 地域公共交通計画の区域内全体における地域旅客運送サービスの利用者の数、収支、費用に係る国又は地方公共団体の支出の額その他の定量的な目標・効果及びその評価手法 |
| 前橋市地域公共交通計画 別紙参照 |

（添付資料）

- ・上記記載の地域公共交通計画の該当ページ（写し）

※ご参考

- ・要綱第17条第1項

陸上交通（地域内フィーダー系統）に係る地域公共交通確保維持事業（以下この条において単に「地域公共交通確保維持事業」という。）を行う場合は、地域公共交通計画に、当該地域公共交通計画の計画期間内における次に掲げる事項について具体的に記載するものとする。

- 一 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の地域の公共交通における位置づけ・役割
- 二 前号を踏まえた地域公共交通確保維持事業の必要性
- 三 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統に係る事業及び実施主体の概要
- 四 地域公共交通計画の区域内全体における地域旅客運送サービスの利用者の数、収支、費用に係る国又は地方公共団体の支出の額その他の定量的な目標・効果及びその評価手法

9. 卷末資料

9. 巻末資料

地域公共交通確保維持事業に係る内容

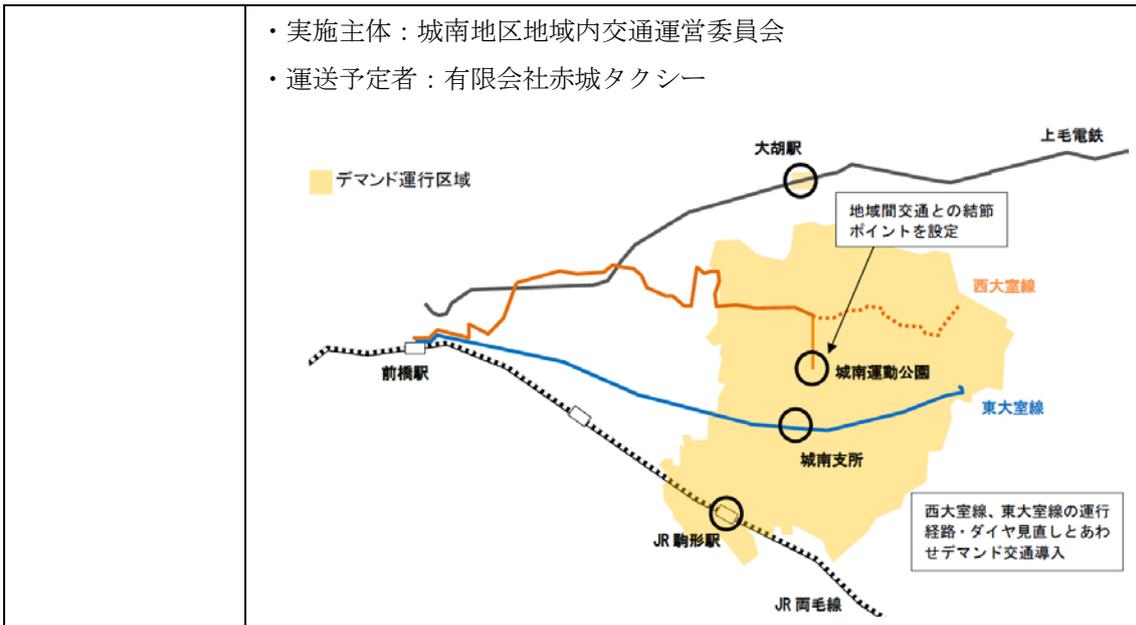
本計画において、地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の補助対象であるものは以下のとおりとします。

城南あおぞら号

| | |
|------------------------|---|
| <p>公共交通における位置付けと役割</p> | <p>前橋市城南地区は、前橋市の東端に位置し、30 km²と広大な面積を持つエリアであり、地域間交通路線として東大室線をはじめとする定時定路線の乗合バスが運行されているものの、再編の中で減便や路線の短縮を行う地域となる。城南地区の一部地域では半径1 km以内にバス停、鉄軌道駅等が存在しない交通空白地域もある。</p> <p>また、城南地域内にはタクシー事業者が存在しないことから、送迎にかかる時間が長くなる傾向があり、市内全域を対象としたマイタク（地域独自のタクシー運賃割引施策）の利用実績（城南地区の利用者数／全利用者数）が1.57%（令和4年度）と少なく、市内の他地域と比較してタクシーが使いづらい環境である。</p> <p>さらに、城南地区の65歳以上の人口割合は32.0%（令和5.3末時点）であり、将来、自家用乗用車を運転できない高齢者等の移動手段の確保が喫緊の課題となっている。</p> <p>上記の地域課題の解決を図るため、地区内では平成30年に地域の自治会長やボランティア等から構成される市民団体（城南地区地域内交通運営委員会（以下：運営委員会））が発足し、デマンド交通の導入に向けて検討を重ねてきた。</p> <p>令和2年10月から運行を開始した城南あおぞら号は、この広大なエリアをカバーする区域運行であり、地域間交通路線を補完するフィーダー系統として本計画において位置付ける。</p> |
| <p>事業の必要性</p> | <p>城南地区では、この城南あおぞら号運行を地域で支えるため、運営委員会へ事務費相当額を負担しているものの、引き続き安定的に地域の移動手段として確保・維持するためには、地域公共交通確保維持事業として協議会から運営委員会へ運行費の一部を補助することが必要である。</p> |
| <p>事業及び実施主体の概要</p> | <p>○事業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区域運行（デマンド運行） <p>○実施主体の概要</p> |

地域公共交通計画該当部分

(令和6年2月21日変更後)

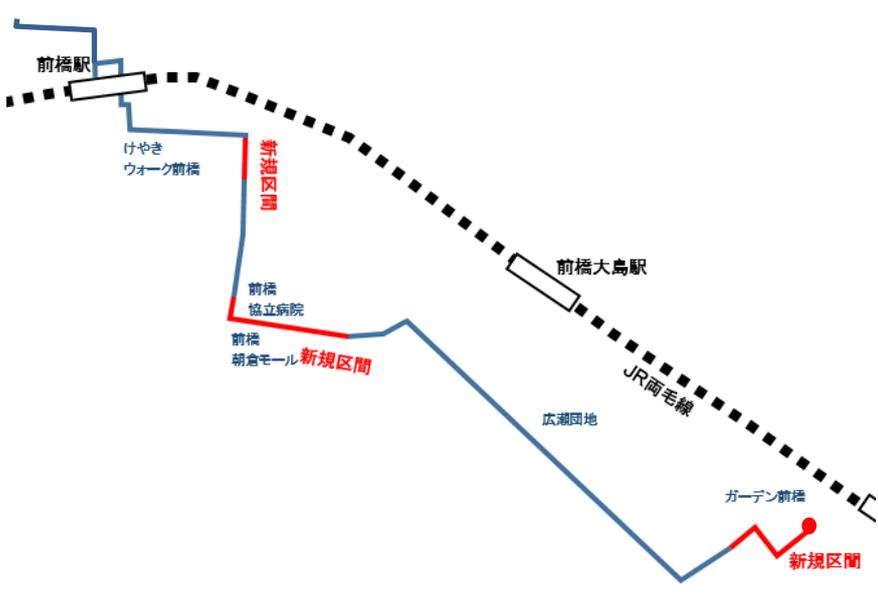


広瀬線

| | |
|------------------------|--|
| <p>公共交通における位置付けと役割</p> | <p>前橋市永明・上川淵・下川淵地区は、前橋市の南部に位置し、合計約69㎢に幅広い世代が多数居住する地域である。東西にはJR両毛線が通っているもののその本数は年々減少し、それを補完する路線バスについても令和6年3月末で2路線が休廃止予定となっている。南北には前橋市が幹線軸と位置付ける前橋玉村線が運行しているため沿線住民はまちなかまでのアクセスは比較的良好であるが、それでもこの3地区の住民にとってはバス停までの距離が遠く、前述した休廃止の影響もあり公共交通が充実しているとは言えない状況である。</p> <p>そのため、住民の移動手段はほぼ9割以上が自家用車へ依存しており、更に車の免許をもたない若年層にとっては距離に関わらず自転車での移動がメインとなっている。これは、前橋市が課題としている自転車と自家用車の事故発生件数の多さに拍車をかけていると推測できる。</p> <p>また、城南地区と同じく「マイタク」の利用実績は少なく、特に下川淵地区は0.9%である。さらに、65歳以上の人口割合は30%と、こちらも城南地区と同じく自家用乗用車を運転できない高齢者等の移動手段の確保が喫緊の課題となっている。</p> <p>当該地区の買い物や通院需要を満たすべく、前橋協立病院・前橋朝倉モール・ガーデン前橋と広瀬団地を繋ぐ形に路線変更を行うことで、利便性向上を図るとともに、前橋市中心部へ向かう地域間幹線系統を補完するフ</p> |
|------------------------|--|

地域公共交通計画該当部分

(令和6年2月21日変更後)

| | |
|--------------------|--|
| | <p>ィーダー系統として本計画に位置づける。</p> |
| <p>事業の必要性</p> | <p>当該路線が運行する地域は、市内でも特に人口密度が高い地域であり、立地適正化計画においても居住誘導区域に位置づけられていることから、公共交通の維持・確保の必要性が極めて高い。</p> <p>仮に、当該路線を廃止した場合、広瀬団地や周辺地域に居住する交通弱者に対する代替の交通手段は存在しなくなる。</p> <p>今まではバス事業者の内部補助により当該路線の運行を維持してきたが、引き続き安定的に地域の移動手段として確保・維持するためには、地域公共交通確保維持事業として、協議会から事業者へ運行費の一部を補助することが必要である。</p> |
| <p>事業及び実施主体の概要</p> | <p>○事業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路線定期運行 <p>○実施主体の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施主体：日本中央バス株式会社 ・運送予定者：日本中央バス株式会社  |

令和7年 月 日

(名称) 前橋市地域公共交通再生協議会

| |
|--|
| 1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性 |
| 前橋市地域公共交通計画P147～ P149参照 |
| 2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果 |
| <p>(1) 事業の目標</p> <p>城南あおぞら号</p> <p>◆運行実績</p> <p>> 令和6年度 (R5年10月～R6年9月)</p> <p>①路線延べ利用者数……………2, 212人</p> <p>②1日平均利用者数……………約7.1人</p> <p>> 令和7年度見込 (R6年10月～R7年9月)</p> <p>①路線延べ利用者数……………2, 426人 (上半期実績1, 213人×2)</p> <p>②1日平均利用者数……………約7.6人</p> <p>◆事業の目標</p> <p>> 令和8年度 (R7年10月～R8年9月)</p> <p>①路線の年間延べ利用者数……………2, 600人</p> <p>②1日平均利用者数……………約8.3人</p> <p>③結節・乗換えポイントの整備及び利用促進……利用率40%</p> <p>> 令和9年度 (R8年10月～R9年9月)</p> <p>①路線の年間延べ利用者数……………2, 800人</p> <p>②1日平均利用者数……………約8.9人</p> <p>③結節・乗換えポイントの整備及び利用促進……利用率40%</p> <p>> 令和10年度 (R9年10月～R10年9月)</p> <p>①路線の年間延べ利用者数……………3, 000人</p> <p>②1日平均利用者数……………約9.6人</p> <p>③結節・乗換えポイントの整備及び利用促進……利用率40%</p> <p>※全バス停の内乗換えポイントの利用率実績は、全体の33.5%であった(令和6年度)。</p> <p>※年間延べ利用者数について前年度実績×1.1で計算したものを10の位で切り捨て、もしくは切り上げそこから1日平均利用者数を算出。</p> <p>(例) 令和8年度目標の算出方法</p> <p><u>前年度上半期実績 1213人</u>×2×1.1 = 2668.6≒2600</p> <p>(令和7年度年間実績想定)</p> |
| 広瀬線 |
| ◆運行実績 |
| > 令和7年度見込 (R6年10月～R7年9月) |

- ①路線の延べ利用者数……………20,650人
- ②1日平均利用者数……………約56人
- ③1便平均利用者数……………約5.7人

◆事業の目標

>令和8年度（R7年10月～R8年9月）

- ①路線の延べ利用者数……………20,910人
- ②1日平均利用者数……………約57人
- ③1便平均利用者数……………約5.7人

>令和9年度（R8年10月～R9年9月）

- ①路線の延べ利用者数……………21,250人
- ②1日平均利用者数……………約58人
- ③1便平均利用者数……………約5.8人

>令和10年度（R9年10月～R10年9月）

- ①路線の延べ利用者数……………21,590人
- ②1日平均利用者数……………約59人
- ③1便平均利用者数……………約5.9人

※令和7年度見込については、令和6年10月～令和7年3月の利用実績値（10,327人）を2倍に掛けて算出。

$$10,327 \text{ 人} \times 2 = 20,654 \text{ 人} \approx 20,650 \text{ 人}$$

（10の位で切り捨て、そこから1日平均利用者、1便平均利用者を算出。）

※これまでの利用実績や周辺環境の変化を考慮し、令和6年4月より運行の最適化を図った結果、平日運行回数を減らし、休止していた土日祝日の運行再開となった。スーパーなどのショッピング施設を経由する経路へ変更となり、買い物等のニーズを満たすことで利用者からは使いやすくなったという声も聞こえる。今後も継続して周知活動を行うことで、より地域に根差した路線を目指す。

（2）事業の効果

城南あおぞら号及び広瀬線を維持・活性化することにより、車を持たない高齢者等の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保される。また、城南地区、上川淵地区、下川淵地区、並びに永明地区と中心市街地を結ぶバス路線や鉄道と連携することで、効率的な運行体系が実現でき、外出促進・地域活性化にもつながる。

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

| |
|--|
| <p>(1) 城南あおぞら号</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元のニーズを反映させたバス停の見直し。(運営委員会、前橋市) ・運行に関する情報を伝える広報誌の作成及び城南地区内全戸回覧(運営委員会、前橋市) ・お得な回数券の継続発行(運営委員会、運行事業者、前橋市) ・運賃割制度など利用促進策の検討・実施(運営委員会、運行事業者、前橋市) <p>(2) 広瀬線</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行に関する情報を伝える広報誌の作成及び配布(日本中央バス) ・GTFS データを活用したバス位置情報の発信等(日本中央バス) ・バスガイドの添乗による乗降案内(日本中央バス) |
| <p>4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行システムの概要及び運送予定者</p> |
| <p>別添の表1のとおり。</p> |
| <p>5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額</p> |
| <p>(1) 城南あおぞら号</p> <p>その運行に係る費用総額8,900,000円のうち、前橋市から運行事業者への補助金額については、運行収入及び国庫補助金を運行経費から差し引いた差額分を負担することとしている。</p> <p>(2) 広瀬線</p> <p>その運行に係る費用総額9,115,288円(見込)のうち、運行収入及び国庫補助金を運行経費から差し引いた差額分については運行事業者が負担することとしている。</p> |
| <p>6. 2. の目標・効果の評価手法及び測定方法</p> |
| <p>(1) 城南あおぞら号</p> <p>配車システムより利用実績を抽出する。</p> <p>(2) 広瀬線</p> <p>ドライバーによるカウントを行う(ICカード乗降データでODを把握する)。</p> |
| <p>7. 別表1の補助対象事業の基準ホただし書に基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めたシステムの概要 【地域間幹線システムのみ】</p> |
| <p>該当なし</p> |
| <p>8. 別表1の補助対象事業の基準二に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧 【地域間幹線システムのみ】</p> |
| <p>該当なし</p> |
| <p>9. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項 【地域間幹線システムのみ】</p> |
| <p>該当なし</p> |
| <p>10. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要 【地域内フィーダーシステムのみ】</p> |
| <p>別添の表5のとおり</p> |

| |
|---|
| 11. 車両の取得に係る目的・必要性 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】 |
| 該当なし |
| 12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】 |
| (1) 事業の目標 |
| 該当なし |
| (2) 事業の効果 |
| 該当なし |
| 13 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の総額、負担者とその負担額 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】 |
| 該当なし |
| 14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策） 【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】 |
| 該当なし |
| 15. 貨客混載の導入に係る目的・必要性 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】 |
| 該当なし |
| 16. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】 |
| (1) 事業の目標 |
| 該当なし |
| (2) 事業の効果 |
| 該当なし |
| 17. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】 |
| 該当なし |
| 18. 協議会の開催状況と主な議論 |

- ・令和元年12月19日
前橋市地域公共交通会議（地域内交通）開催
城南地区地域内交通のプレ運行開始について協議
- ・令和2年7月21日（第1回）《書面協議》
前橋市地域公共交通会議（地域内交通）として、前橋市地域内フィーダー系統確保維持計画を策定し、認定申請を行うこと、及びその内容について協議 → 令和2年7月29日回答期限
（令和2年7月29日 委員18名中17名の承認を得て可決）
- ・令和2年9月17日（第2回）《書面協議》
城南地域内交通の本格運行への移行について協議
- ・令和3年6月4日（第1回）《書面協議》
前橋市地域公共交通会議（地域内交通）として、前橋市地域内フィーダー系統確保維持計画を策定し、認定申請を行うこと、及びその内容について協議 → 令和3年6月25日回答期限
（令和3年6月25日 委員18名中17名の承認を得て可決）
- ・令和4年6月10日（第1回）《書面協議》
前橋市地域公共交通再生協議会として、前橋市地域内フィーダー系統確保維持計画を策定し、認定申請を行うこと、及びその内容について協議 → 令和4年6月24日回答期限
（令和4年6月24日 委員22名中18名の承認を得て可決）
- ・令和5年5月29日
前橋市地域公共交通再生協議会開催
前橋市公共交通計画への前橋市地域内フィーダー系統確保維持計画事業の位置付け（城南あおぞら号）について協議
（令和5年5月29日 委員21名中19名の承認を得て可決）
- ・令和5年6月21日（第2回）《書面協議》
前橋市地域公共交通再生協議会として、前橋市地域内フィーダー系統確保維持計画を策定し、認定申請を行うこと、及びその内容について協議 → 令和5年6月29日回答期限
（令和5年6月29日 委員21名中20名の承認を得て可決）
- ・令和6年2月21日（第3回）
前橋市公共交通計画への前橋市地域内フィーダー系統確保維持計画事業の位置付けについて協議
（令和6年2月21日 委員20名中19名の承認を得て可決）
- ・令和6年5月21日（第1回）
前橋市地域公共交通再生協議会として、前橋市地域公共交通計画の、認定申請を行うこと、及びその内容について協議→令和6年5月30日回答期限
（令和6年5月30日 委員21名の承認を得て可決）
- ・前橋市地域公共交通活性化協議会《書面協議》
地域公共交通確保維持改善事業における前橋市地域内フィーダー系統確保維持事業の事業評価について協議
（令和7年1月29日 委員24名の承認を得て可決）

19. 利用者等の意見の反映状況

前橋市交通政策課は運営委員会の事務局を務めており、地域住民の代表である運営委員会及び城南地区自治会連合会や運行事業者と密な協議を重ね、主な利用者となっている地域住民の意見を随時反映させながらフィーダー系統の利便性向上の検討を行っている。

【本計画に関する担当者・連絡先】

（住 所）群馬県前橋市大手町二丁目12番1号

（所 属）前橋市未来創造部交通政策課

(氏名) 吉澤

(電話) 027-898-5939

(e-mail) maebashikoutsuu@gmail.com

注意：本様式はあくまで参考であり、補助要綱の要件を満たすものであれば、この様式によらなくても差し支えありません。

実際の計画作成に当たっては補助要綱等を踏まえて作成をお願いいたします。

各記載項目について、地域公共交通利便増進実施計画及び地域旅客運送サービス継続実施計画を作成している場合には、当該計画から該当部分を転記したり、別添〇〇計画△節のとおり、等として引用したりすることも可能です。(ただし、上記2.・3.については、地域公共交通利便増進実施計画及び地域旅客運送サービス継続実施計画に定める目標、当該目標を達成するために行う事業及びその実施主体に関する事項との整合性を図るようにして下さい。また、地域公共交通計画全体として、協議会における協議が整った上で提出される必要があります)。

※該当のない項目は削除せず、「該当なし」と記載して下さい。

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域内フィーダー系統)

令和7年度

| 市区町村 | 運行予定者名 | 運行系統名等 (申請番号) | 運行系統 | | | 系統 キロ程 | 計画 運行 日数 | 計画 運行 回数 | 利便 増進 特例 措置 | 地域内フィーダー系統の基準適合 (別表7及び別表9) | | | |
|------|-----------|------------------|-----------|-----------|------------|--------------------|----------------|----------------|----------------------|-------------------------------|--------------------|----------------------------------|---------------------------|
| | | | 起点 | 経由地 | 終点 | | | | | 運行態様の別 | 基準ハで 該当する 要件 | 補助対象地域間幹 線系統等と接続の 確保 | 基準ホで該 当する要件 (別表7のみ) |
| 前橋市 | (有)赤城タクシー | (1) 城南あおぞら号 | | 城南 地区 | | 往 km 復 km | 313日 | 1,685 | | 区域運行 | ②(2) | JR両毛線駒形駅・ 上毛電鉄大胡駅へ 接続 | ③ |
| | 日本中央バス(株) | (2) 広瀬線 | 前橋 公園 | JR前 橋駅 | ガーデン 前橋 | 往10.5km 復10.5km | 241 | 482 | | 路線定期運行 | ②(2) | JR両毛線前橋駅及 び市内運行地域間 幹線系統に接続 | ① |
| | 日本中央バス(株) | (3) 広瀬線 | JR前 橋駅 | 協立 病院 | ガーデン 前橋 | 往8.0km 復8.0km | 365日 | 1095回 | | 路線定期運行 | ②(2) | JR両毛線前橋駅及 び市内運行地域間 幹線系統に接続 | ① |
| | | (4) | | | | 往 km 復 km | 日 | 回 | | | | | |
| | | (5) | | | | 往 km 復 km | 日 | 回 | | | | | |

(注)

1. 乗用タクシーによる運行の場合は、「運行系統名等」に運賃低廉化を行う運行サービスの名称を記載すること。
2. 区域運行又は乗用タクシーによる運行の場合は、運行系統の「経由地」に営業区域又は運賃低廉化対象地域を記載することとし、「起点」、「終点」及び「系統キロ程」について記載を要しない。
3. 「系統キロ程」については、小数点第1位(第2位以下切り捨て)まで記載すること。なお、循環系統の場合には、往又は復のどちらかの欄にキロ程を記載し、もう片方の欄に「循環」と記載すること。
4. 「利便増進特例措置」については、地域公共交通利便増進計画の認定を受け、地域内フィーダー系統に係る特例措置の適用(別表9)を受けて補助対象となる場合のみ「○」を記載すること。
5. 「運行態様の別」については、路線定期運行、路線不定期運行、区域運行、乗用タクシーによる運行の別を記載すること。
6. 「補助対象地域間幹線系統等と接続の確保」については、地域内フィーダー系統が接続する補助対象地域間幹線系統又は地域間交通ネットワークとどのように接続を確保するかについて記載すること。
7. 乗用タクシーによる運行の場合は、「運行系統名」「利便増進特例措置」について記載を要しない。
8. 本表に記載する運行予定系統を示した地図及び運行ダイヤを添付すること。乗用タクシーによる運行の場合は、営業区域を示した地図を添付すること。

令和8年度 城南あおぞら号運行スケジュール

表1 添付①

令和7年10月1日～令和8年9月30日

10月 (令和7年)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

11月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | | | | | | |

12月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | 31 | | | |

1月 (令和8年)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |

2月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| | | | | | | |

3月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | | | | |

4月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | |

5月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 31 | | | | | | |

6月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | | | | |

7月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

8月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | | | | | |

9月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | | | |

年間日数 365

日曜日の数 52

運行日数 313 (月曜日～土曜日)

令和8年度年間延べ利用者数(設定目標)・・・2,022人(1日平均6.4人)

運行計画回数・・・2,022×5/6=1,685回※5回の内1回、2人相乗りすると想定(5回の運行で6人輸送)

令和8年度 広瀬線運行スケジュール

令和7年10月1日～令和8年9月30日

表1 添付①

10月 (令和7年)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

11月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | | | | | | |

12月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | 31 | | | |

1月 (令和8年)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |

2月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| | | | | | | |

3月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | | | | |

4月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | |

5月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | 1 | 2 |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 31 | | | | | | |

6月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | | | | |

7月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |

8月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | | | 1 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | | | | | |

9月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | | | |

年間日数 365

土日祝運行日 124 前橋駅止まり系統のみ

平日運行日 241 前橋駅止まり6回、公園まで系統4回

城南あおぞら号

バス停マップ(2025.4.1時点) / 城南地区全域

表1添付② 運行地図



バス停について

バス停は、ポール型と掲示板型の2種類あります。

ポール型



掲示板型



城南あおぞら号
バス停番号
No.15 5 002 1E-1E3

※乗車日券 有効期間 2025.4.10(水)～2025.4.11(木)
※乗車券番号 0210-0210-00000000
※乗車センター 0210-2210-0000
※Webサイト 0210-2210-0000

出典：国土院提供 路線地図 (国土基本情報)

バス停一覧 (赤いバス停は、路線バスや鉄道への乗り継ぎに便利なバス停です！)

| | | | | | | | | |
|--------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------------------|----------------------|---------------------|-------------------|---|
| 1 アラス工場 | 18 千塚診療所前 | 31 みのり興産 | 40 観音寺駐車場 | 62 飯土井町公民館 | 75 二之宮保育園 公園 | 88 熊谷戸中央 | 103 宮原組公民館前 | 117 総合運動公園 プール用駐車場 |
| 2 産業労働場 | 17 日興村商店 | 32 日公民館 | 50 白山通り | 63 下城山 | 76 沼原村コミュニ ティセンター | 90 新形社北口 | 105 5南区10-105 | 118 西原 |
| 3 ゲートボール場 | 18 ゲームセンター前 | 33 ハート診療所 | 51 大塚公園西 | 64 大塚分署管理 事務所 | 77 中島集会所 | 91 小瀬原公民館前 | 106 16南区13-106 | 119 新市 |
| 4 山口観光事務所 | 20 とりせん駐車場 | 34 萩原医院 | 52 扇形寺南 | 65 新井町 児童センター前 | 78 奥先瀬路診療所南 | 92 共豊学園前 | 107 22南区5-107 | 120 コメリ/ワー ンショップ (タワシヤローズ) (タワシヤローズ) |
| 5 下の倉庫跡 | 21 グループホーム 新島前 | 35 ミニストップ 荒子町店 | 53 大塚公園南 | 66 新井町 児童センター前 | 79 新井町児童センター南 | 93 水瀬中学校前 | 108 33南区10-108 | 121 ガーデン前 |
| 6 福祉施設 さむむの | 22 上総公民館 | 36 興台組公民館 | 54 新井町整形外科 病院 | 67 新井町児童センター南 | 80 二之宮クリニック | 94 セブンイレブン 小瀬原店前 | 109 38南区6-109 | 122 しるがわ学園前 |
| 7 泉沢神社 | 23 JA新井市「倉庫跡」 | 37 JA新井市 荒子支店 | 55 東大塚神社境内 | 68 新井町児童センター南 | 81 新井町児童センター | 95 新原北 | 110 35南区1-110 | 123 小瀬原商店 |
| 8 新井町改善 センター前 | 25 中央公民館 | 38 新井町児童センター | 56 東大塚町 児童センター | 69 新井町児童センター南 | 82 モンジュジュカラ 駐車場南 | 96 大塚田公民館前 | 111 30南区4-111 | 124 セブンイレブン 新井町大塚田店 |
| 9 新井町2区 ゴミ集積場前 | 26 新井町児童センター | 42 興台組公民館 | 57 多田集会所 | 70 セブンイレブン 新井町二之宮町店 | 83 新井神社北 | 97 近戸神社前 | 112 36南区11-112 | 125 セブンイレブン 新井町二之宮町店 |
| 10 ガレージ イーグル前 | 27 上総中継 センター前 | 45 興台中西 | 58 興台共同体育館 | 71 二之宮神社前 | 84 川井川診療所 | 98 新井町公民館前 | 113 上毛の里特養 ホーム | 126 セブンイレブン 新井町二之宮町店 |
| 11 応地公民館 | 28 お内のマルイチ | 48 能谷沼南 | 59 上総中央 | 72 二之宮神社北 | 85 其井町公民館 | 99 新井町公民館前 | 114 原組組合前 | 127 GOCザスパーク |
| 12 セブンイレブン 新井町店 | 29 扇形医院 | 47 西大塚町 公民館北 | 60 扇形中央 | 73 酒田診療所前 | 86 イノネマ前 | 100 ファミリーマート 前 | 115 扇形寺前 | 128 大塚公園北駐車場 |
| 15 扇形病院前 | 30 扇形家 | 48 地田診療所南 | 61 扇形東 | 74 二之宮十字路 公民館 | 87 扇形会病院 | 102 中島ストア前 | 116 4南区4-116 | |

表1添付② 運行地図

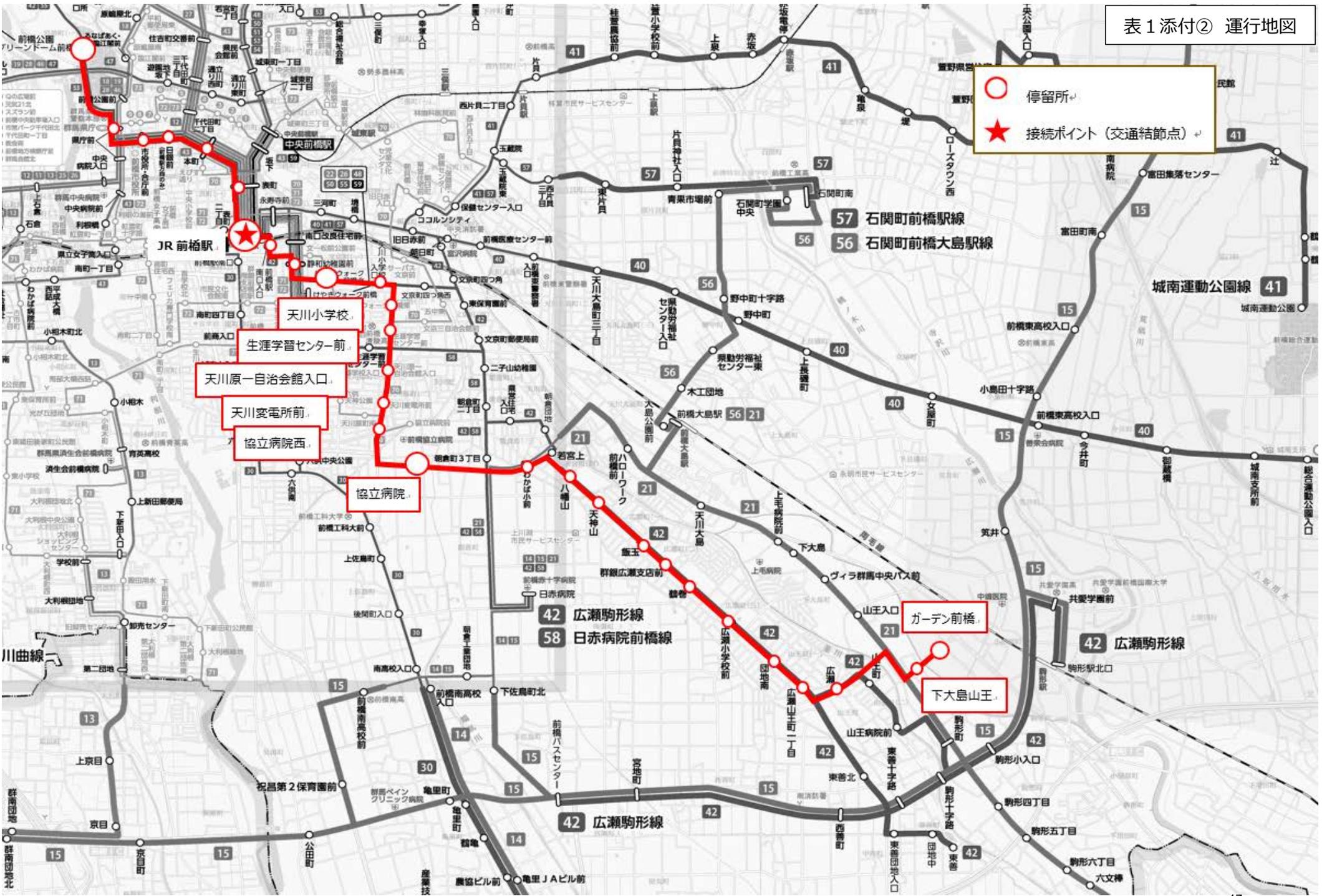


表5 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要

| | |
|-------|-----|
| 市区町村名 | 前橋市 |
|-------|-----|

(単位:人)

| | 人口 |
|----------|--------|
| 人口集中地区以外 | |
| 交通不便地域等 | 21,905 |

交通不便地域等の内訳

| 人口 | 対象地区 | 根拠法 |
|--------|--|------|
| 21,905 | 群馬県前橋市城南地区、永明地区、上川淵地区、下川淵地区(東日本旅客鉄道(株)両毛線駒形駅及び日本中央バス(株)城南運動公園線、永井運輸(株)東大室線・前橋玉村線、(株)群馬バス「日赤病院高崎線、玉村町 たまりん北コース、いせさきしコミュニティバス「あおぞら」波志江・赤堀・あずま連絡バス・東西シャトルバスの停留所から半径1キロの区域を除く) | 局長指定 |
| | | |

地域公共交通計画、地域公共交通利便増進実施計画、地域旅客運送サービス継続実施計画の策定年月日及び特例適用開始年度

| 計画名 | 策定年月日 | 特例適用開始年度 |
|-------------|--------|----------|
| 前橋市地域公共交通計画 | 令和3年9月 | |
| 前橋市利便増進実施計画 | 令和3年9月 | — |

(1)記載要領

1. 人口は最新の国勢調査結果を基に記載すること。ただし、地方運輸局長等が指定する交通不便地域の場合は、申請する年度の前年度の3月末現在の住民基本台帳を記載すること。
2. 「人口集中地区以外」の欄は、国勢調査結果により設定された人口集中地区に該当しない地区の人口を記載すること。
3. 「交通不便地域等」の欄は、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱(以下、「交付要綱」という。)の別表7(ハ②(1))に記載のある過疎地域の人口、交付要綱別表7(ハ②(2)(実施要領の2.(1)⑪))に基づき地方運輸局長等が指定する交通不便地域の人口及び交付要綱別表7リに基づき地方運輸局長等が認める地域の人口を記載すること。
4. 「対象地区」の欄には、当該市町村の一部が交付要綱別表7(ハ②(1))に掲げる法律(根拠法)に基づき地域指定されている場合に、根拠法ごとに当該区域の旧市町村名等を記載すること。また、地方運輸局長等が指定する交通不便地域等が存在する場合には、該当する区域名を記載すること。
5. 「根拠法」の欄は、交通不便地域を地方運輸局長等が指定した場合は、「局長指定」と記載すること。また、乗用タクシー以外での輸送が著しく困難であるものとして地方運輸局長等が認めた場合は、「局長指定(乗用)」と記載すること。
6. 「特例適用開始年度」の欄は、地域公共交通利便増進実施計画又は地域旅客運送サービス継続実施計画を策定し、利便増進特例又は運送継続特例を適用する場合に記載すること。

(2)添付書類

1. 「人口集中地区以外の地区」及び「交通不便地域等」の区分が分かる地図を添付すること。(ただし、全域が交通不便地域等となる場合には省略可)

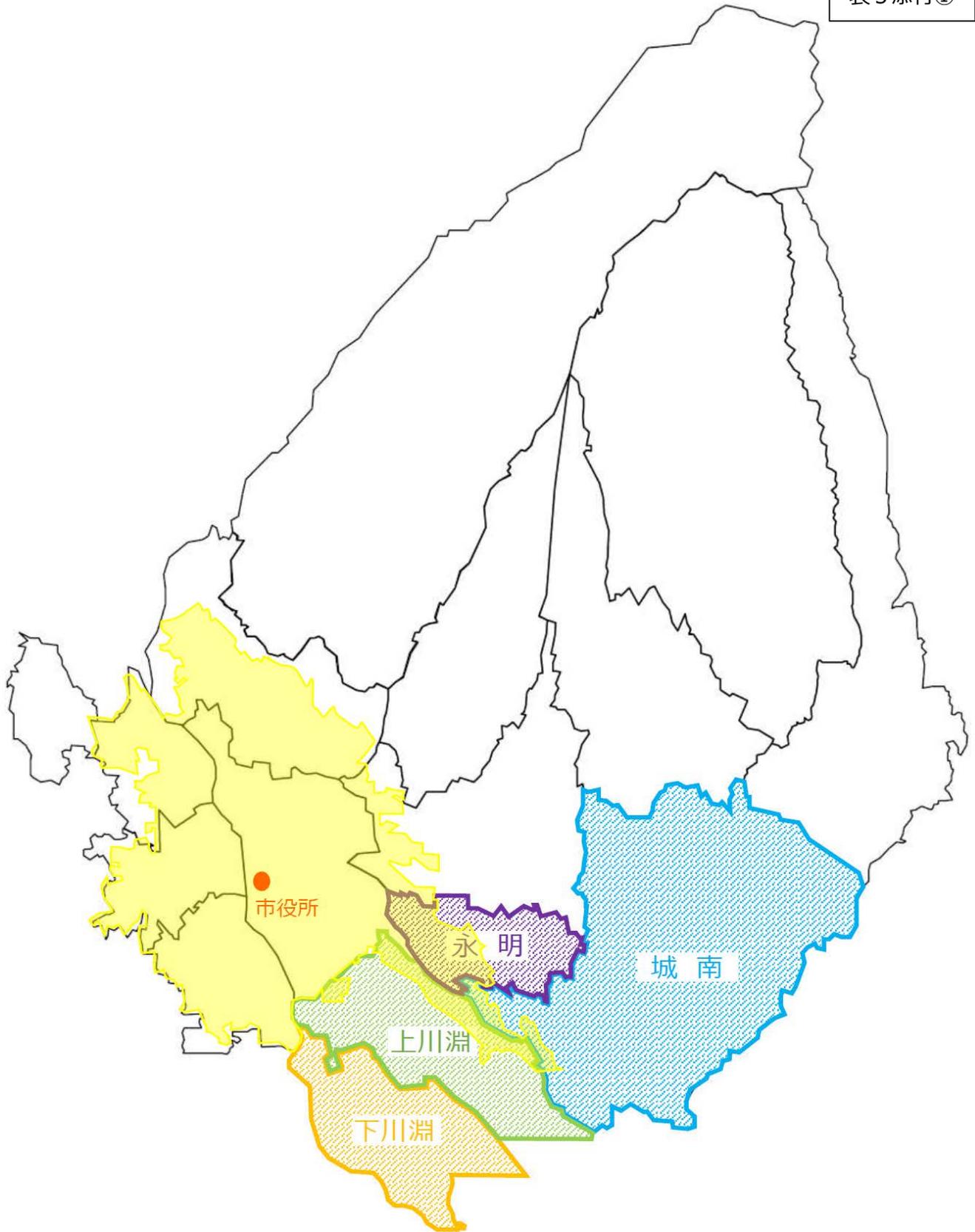
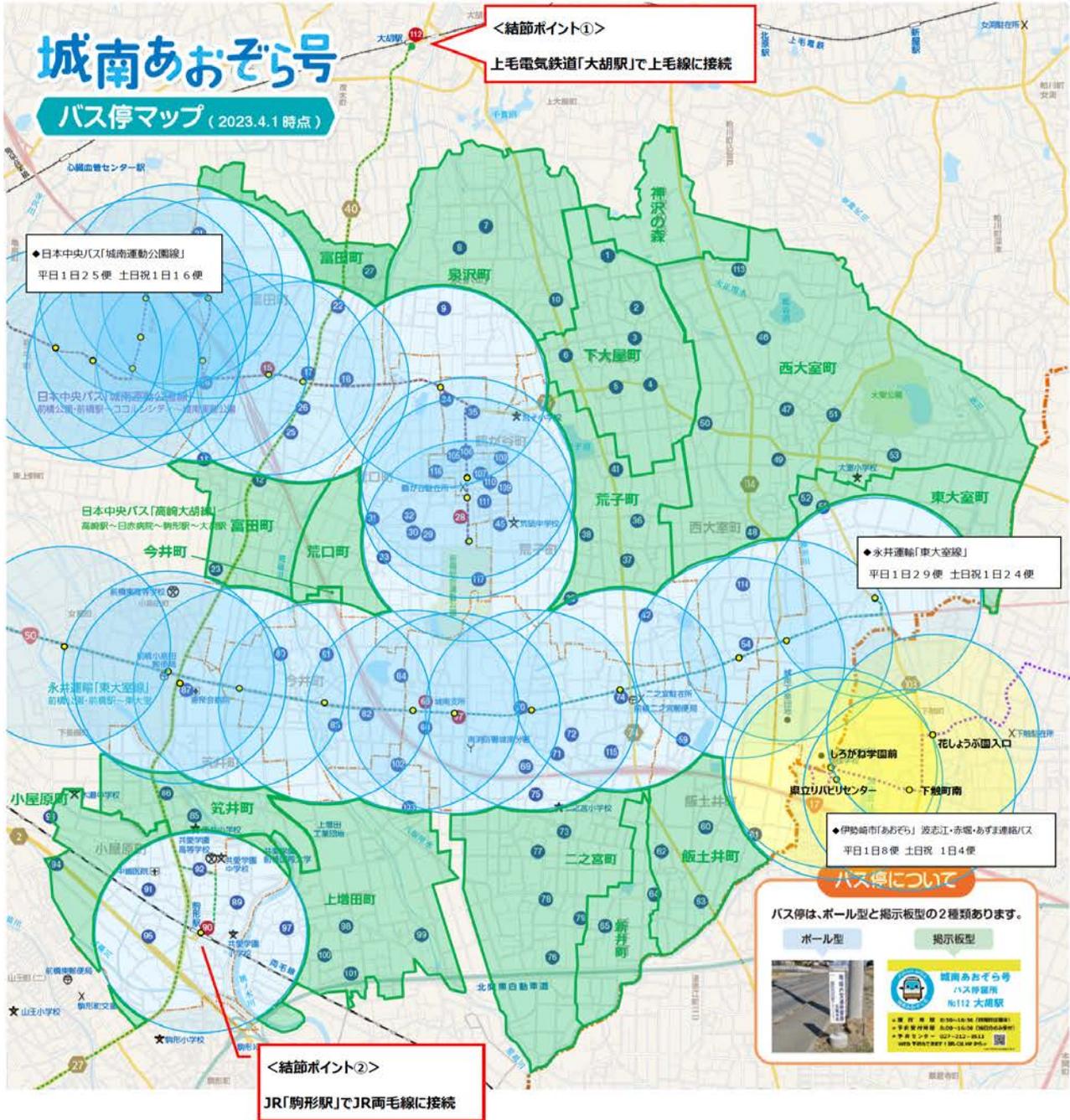


表5 添付②

空白地域の位置（城南地区）

 城南あおぞら号運行エリア
 バス停から半径1 kmの円
 交通空白地域
(約13.6km² 6,984人 ※別添算出根拠のとおり)



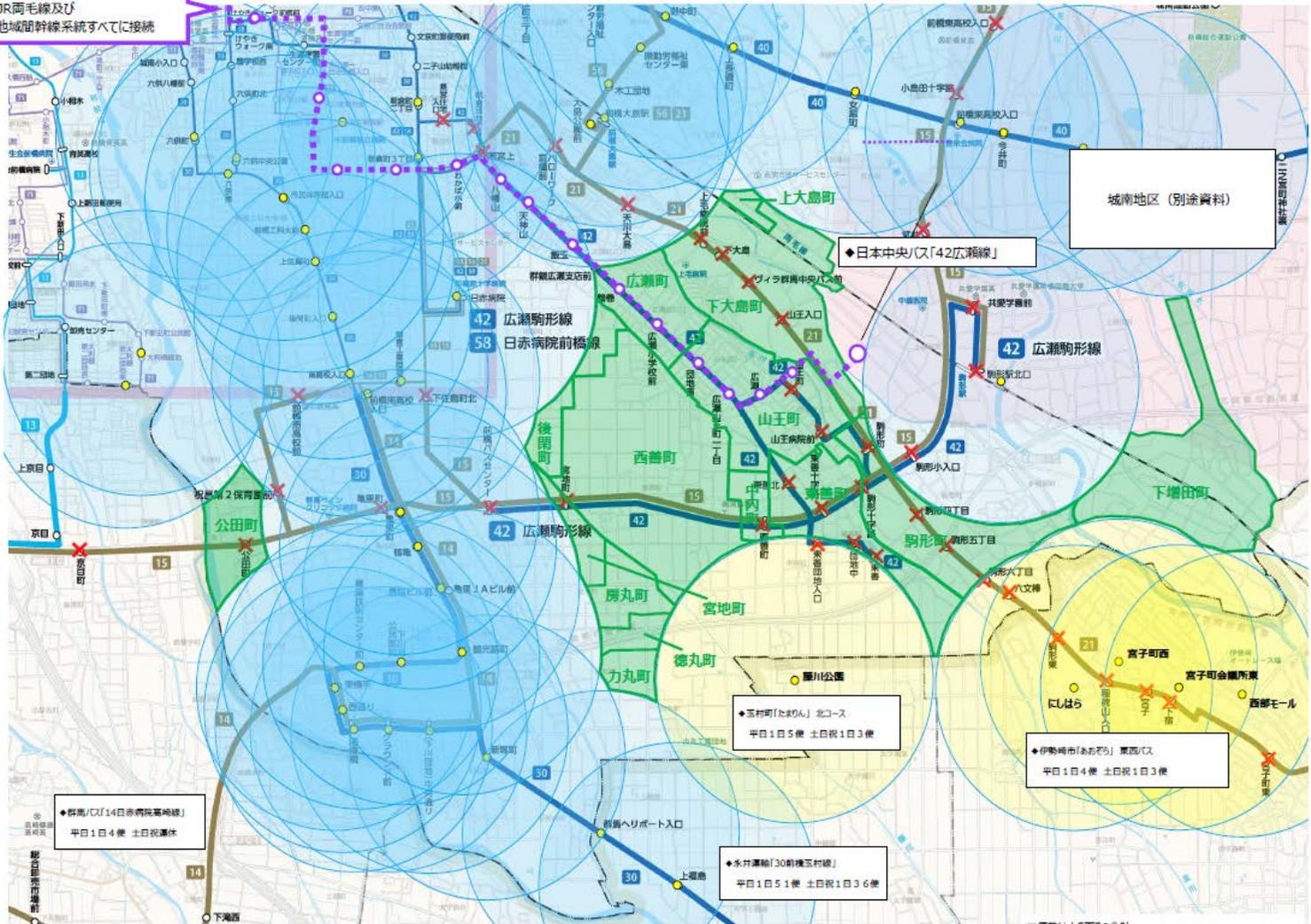
※便数は上り下りの合計
 ※令和5年4月1日時点での情報を記載（予定も含む）

空白地域の位置 (永明地区・上川淵地区・下川淵地区)

添付②

バス停から半径1 kmの円 交通空白地域 (約19.4㎡ 14,954人※別添算出根拠のとおり)

<結節ポイント>
JR前橋駅でJR両毛線及び
市内運行の地域間幹線系統すべてに接続



城南地区 (別途資料)

◆五村町「たけのこ」北コース
平日1日5便 土日祝1日3便

◆伊勢崎市「あおぞら」東西バス
平日1日4便 土日祝1日3便

◆水井運輸「30前後五村線」
平日1日51便 土日祝1日36便

◆群馬バス「14日赤病院高崎線」
平日1日4便 土日祝運休

※便数は上り下りの合計
※令和6年4月1日時点での情報を記載

公共交通不便地域人口算出（城南地区）

表5 添付③

| | 面積 (km ²) | うち不便地域 | 不便地域割合 | 人口 (人) | 不便地域人口 |
|------|-----------------------|--------|--------|--------|--------|
| 下大屋町 | 1.32 | 1.15 | 87.4% | 541 | 473 |
| 泉沢町 | 1.94 | 1.91 | 98.3% | 664 | 652 |
| 富田町 | 3.28 | 0.93 | 28.4% | 2,466 | 701 |
| 荒口町 | 1.78 | 0.60 | 33.8% | 1,003 | 339 |
| 荒子町 | 2.41 | 0.23 | 9.7% | 1,469 | 143 |
| 西大室町 | 4.15 | 3.24 | 78.1% | 1,284 | 1,003 |
| 東大室町 | 2.22 | 0.00 | 0.0% | 534 | 0 |
| 飯土井町 | 1.58 | 0.52 | 33.1% | 620 | 205 |
| 新井町 | 0.52 | 0.46 | 89.2% | 271 | 242 |
| 神沢の森 | 0.53 | 0.53 | 100.0% | 0 | 0 |
| 二之宮町 | 3.77 | 1.29 | 34.2% | 2,862 | 980 |
| 今井町 | 1.32 | 0.02 | 1.3% | 650 | 9 |
| 筑井町 | 1.29 | 0.78 | 60.1% | 1,189 | 714 |
| 小屋原町 | 1.78 | 0.65 | 36.5% | 1,589 | 580 |
| 上増田町 | 1.92 | 1.32 | 68.8% | 1,321 | 908 |
| 鶴が谷町 | 0.20 | 0.00 | 0.0% | 1,203 | 0 |
| 合計 | 30.00 | 13.64 | 45.5% | 17,666 | 6,951 |

公共交通不便地域人口算出（永明・上川淵・下川淵地区）

添付②

| | 面積 (km ²) | うち不便地域 | 不便地域割合 | 人口 (人) | 不便地域人口 |
|------------------|-----------------------|--------------|--------------|---------------|---------------|
| 上佐烏町 | 1.64 | 0.00 | 0.0% | 1,672 | 0 |
| 口島町 | 0.47 | 0.00 | 0.0% | 495 | 0 |
| 朝倉町 | 2.23 | 0.00 | 0.0% | 4,759 | 0 |
| 後閑町 | 1.37 | 0.32 | 23.0% | 1,039 | 239 |
| 下佐烏町 | 0.80 | 0.00 | 0.0% | 583 | 0 |
| 宮地町 | 0.63 | 0.19 | 30.9% | 707 | 218 |
| 西善町 | 2.25 | 1.91 | 84.9% | 2,033 | 1,726 |
| 山王町 | 0.92 | 0.92 | 100.0% | 4,056 | 4,056 |
| 中内町 | 0.81 | 0.17 | 21.2% | 896 | 190 |
| 東善町 | 0.90 | 0.58 | 64.4% | 1,528 | 984 |
| 広瀬町 | 0.85 | 0.42 | 49.1% | 6,319 | 3,103 |
| 小計（上川淵地区） | 12.87 | 4.51 | 35.0% | 24,087 | 10,517 |
| 公田町 | 1.22 | 0.29 | 23.7% | 839 | 199 |
| 横手町 | 0.79 | 0.00 | 0.0% | 878 | 0 |
| 亀里町 | 2.31 | 0.00 | 0.0% | 1,832 | 0 |
| 鶴光路町 | 0.61 | 0.00 | 0.0% | 836 | 0 |
| 新堀町 | 1.00 | 0.00 | 0.0% | 1,697 | 0 |
| 下阿内町 | 0.88 | 0.00 | 0.0% | 343 | 0 |
| 力丸町 | 1.17 | 0.18 | 15.4% | 776 | 119 |
| 徳丸町 | 0.38 | 0.16 | 43.6% | 251 | 109 |
| 房丸町 | 0.49 | 0.25 | 51.1% | 292 | 149 |
| 下川町 | 0.31 | 0.00 | 0.0% | 1,567 | 0 |
| 小計（下川淵地区） | 9.16 | 5.39 | 58.9% | 9,311 | 576 |
| 天川大島町 | 2.08 | 0.00 | 0.0% | 6,591 | 0 |
| 上大島町 | 1.06 | 0.00 | 0.0% | 2,300 | 0 |
| 女屋町 | 0.78 | 0.00 | 0.0% | 550 | 0 |
| 上長磯町 | 0.58 | 0.00 | 0.0% | 703 | 0 |
| 東上野町 | 0.57 | 0.00 | 0.0% | 256 | 0 |
| 野中町 | 0.82 | 0.00 | 0.0% | 1,301 | 0 |
| 下長磯町 | 0.65 | 0.00 | 0.0% | 655 | 0 |
| 小島田町 | 0.60 | 0.00 | 0.0% | 440 | 0 |
| 駒形町 | 1.80 | 0.83 | 46.2% | 6,949 | 3,212 |
| 下大島町 | 1.34 | 0.00 | 0.0% | 3,133 | 0 |
| 下増田町 | 1.99 | 1.22 | 61.0% | 865 | 528 |
| 小計（永明地区） | 12.26 | 2.05 | 16.7% | 23,743 | 3,739 |
| 合計 | 68.57 | 19.39 | 28.3% | 57,141 | 14,954 |